

.....お知らせ.....

- ※ 平成30年10月26日（金）にボランティア登録者視察研修会を行う予定です。
- ※ ビューロー南では、車椅子の貸し出しを行なっています。
期間は最長3ヶ月までとなっており、無料です。
※使用される方は川越市内在住とさせていただきます。
詳しくはビューロー南までお問い合わせください。
- ※ 川越市ボランティアセンターに、登録されている主なボランティアグループのジャンルは、以下の通りです。

- * ハーモニカ
- * ウクレレ
- * ギター
- * サックス
- * オカリナ
- * クワイアチャイム
- * マンドリン
- * フルート
- * ピアノ
- * リコーダー
- * コーラス
- * 和太鼓
- * 大正琴
- * 琴
- * 尺八
- * 三味線
- * 南京玉すだれ
- * 社交ダンス
- * チンドン
- * マジック
- * 紙芝居
- * ラウンドダンス
- * 日本舞踊
- * フラダンス
- * 人形劇
- * どじょうすくい
- * 朗読
- * 折り紙
- * 絵手紙
- * 手芸
- * 茶道
- * 華道
- * 傾聴
- * 手話
- * 点字
- * 要約筆記
- * 福祉教育
- * 託児
- * 遊び
- * 子供支援
- * 高齢者支援
- * 障害者支援
- * 精神障害者支援
- * 失語症
- * スポーツ支援
- * 防災災害
- * 行事支援
- * 日用品修理
- * 健康関係
- 他

.....経過報告.....

H30.4.1~H30.6.30

ボランティア登録者（個人）	47 名
ボランティア登録者（団体）	36 団体
ボランティア派遣者（延べ人数）	567 名
車椅子貸し出し	2 件

※上記以外にも多くの方が定期ボランティアとして活動されています。



川越市社協のキャラクター
福っくらちゃん

ボランティアビューロー南

〒350-1151 川越市今福1295-2
川越南文化会館内（電話・FAX 248-0737）
開室日：月・水・土曜日 午前10時～午後3時

ボランティア

第92号

ビューロー

だより

2018.7.25発行



社会福祉法人川越市社会福祉協議会

ボランティアビューロー南（川越南文化会館内）

ビューロー南と施設との意見交換会

平成30年6月22日（金）10施設のボランティア担当者、社協事務局1名、アドバイザー5名の参加により「ビューロー南と施設との意見交換会」を開きました。

事務局の挨拶、それぞれの自己紹介の後、意見交換会をしました。

ビューロー南からは先日のボランティア交流会で出た意見、依頼時の留意事項等を伝え、施設の担当者からは、依頼に関する質問、ボランティアを迎える立場からの要望（休む時は連絡が欲しい等）ボランティア受け入れ態勢の報告や、お礼の言葉等がありました。

尚、具体的な内容については紙面の都合により割愛させていただきました。
詳しいことはビューロー南までお問い合わせください。



「ビューロー南と施設との意見交換会」に参加して

川越親愛センター 吉村 佳子

6月22日15時からビューロー南主催の意見交換会に出席させて頂きました。当日は10施設のボランティア担当職員の方が出席され、施設での活動について報告がされました。

ボランティアの方々の多くは、長年同じ施設で継続的に活動されており、説明などなくても活動して頂いているという報告がありました。また継続的に活動されているボランティア頼りになってしまう時間があるのではないかという報告もありました。

施設内ではボランティア担当職員と、当日の担当職員との引継ぎをしっかり行わなければいけないと反省をさせられました。

今後も施設とボランティアとのコミュニケーションを大切に、利用者様への余暇支援を手伝って頂けたらと思っております。

どうぞ宜しくお願い致します。

「ビューロー南と施設との意見交換会」に参加して

すこや家川越南大塚 江田 五月

ボランティア活動における最新情報や注意事項の伝達を始め、ボランティア、アドバイザー、施設等、三者のご意見ご要望等を確認し、互いに情報を共有して今後のより良い活動に繋げて行く有意義な会であると理解しております。

さて、施設では日常に楽しみや役割を得て張りのあるお暮しをして頂けますよう、曆に応じた行事や催事、また、軽作業等の活動の提供に努めております。

その中で様々なボランティア様にお越し頂き、ギター、三味線、お琴等の演奏会や日本舞踊、フラダンス等の観賞会の催しは、その根幹を成しております。

慈愛の心でご活動されておられますボランティアの皆様、依頼のお手配、調整等を確実、迅速にご対応して下さるアドバイザーの皆様方に支えられてこそ成せるものと、心より感謝致しているところでございます。



厚生労働大臣表彰を受けて

くぬぎの会代表 栗林 雅子



この度、厚生労働大臣表彰を受け、感慨無量でございます。

平成6年に会を発足、満24年、25年目を歩んでいます。

色々な施設に伺っています。その入所者の方々が目を合わせ、“来てくれてありがとう”と笑顔で声をかけて下さいます。

施設の職員の方たちも“ありがとうございます、助かります”と笑顔で迎え、送ってくれます。僅かな力でも積み重ねる事で、目に見えない力になっていれば嬉しい事です。

「ボランティアしてます」ではなく、「ボランティアさせて頂いています」なのです。

初心忘れず、その思いを持ち続けていますが、一年一年会員の体力が落ちていくのが現状です。この先、どのくらい活動できるのか分かりませんが、出来得る限り・・・と願っております。

いつもサポートして下さっている社協関係者の方々にも感謝しております。今後も人と人との繋がりを大切に、歩を進めて参ります。